

委員会 レポート

～事務調査報告～

各委員会では、付託された議案等の審査や所管する事項の諸問題について調査を行っています。



議会運営委員会

期 間 6月29日～30日
場 所 神奈川県三浦市議会
項 目 三浦市の議会運営について

三浦市は、人口4万9,682人、世帯数1万7,637世帯、財政力指数0.7の市です。三浦市の議会運営について、視察研修を行ってきました。

会派と委員会
議員定数は18人で、6つの会派があります。

委員会は、常任委員会が総務経済委員会9人、都市厚生委員会9人の2つで、その他特別委員会3つがあります。予算及び決算は、それぞれ8人の委員による予算（又は決算）審査特別委員会を設置し、これに付託しています。

議会運営委員会は8人で構成され、

各会派（無所属を除く）の議員数により按分して選出しています。

議会運営検討委員会

特色ある議会運営として、『議会運営検討委員会』を設置しています。議長の諮問機関として、会派やこれまでに提起された事項や議会に関する事項について協議しています。現在、各会派から選出された8人でなっています。

今までの検討事項は、各種審議会等の報酬辞退について、会議出席時の食事の公費負担について、会派に対する調査研究費について、期末手当の役職加算について、政務調査費に関することについて等です。

一般質問は、定例会招集3日前に開催される議会運営委員会開会までが通告書の提出期限となっています。質問の時間制限はなく、回数制限は

広報委員会

期 間 7月5日～6日
場 所 静岡県伊東市議会
項 目 議会広報について

議会だより以外にもホームページに力を入れ、議会広報の充実化に取り組んでいる伊東市議会を視察研修してきました。

発行コストの削減

伊東市議会では、市民の、市議会活動に対する理解と協力を深めるため、昭和49年に「いう市議会だより」を創刊し、現在129号まで発行しています。定例会ごとに年4回発行しており、行政協力委員（町内会役員）を通じて、「広報いとう」とともに各世帯に配布しています。今年度から市広報誌の間に折り込むことで、従前より約20万円のコスト削減を実現しました。

市議会だよりは、『議会報編集委員会』で掲載欄について協議をし、それに基づき事務局が編集を行っています。

3回までです。三浦市議会は、議会運営に関する諸問題について検討し、よりよい議会構築を考えていて、簡潔な議会であると感じました。私たちも、問題意識を持って、改善できるものは改善し、よりよい議会を目指していきたいと思いました。

ホームページを開設

新しい議会広報の媒体としてインターネットを活用していました。ホームページを開設し、市議会だよりに掲載出来なかつた情報も詳細に掲載しています。インターネットは、随時情報を更新できるので、常に最新の情報を市民に届けられるメリットがあります。インターネットによる情報入手が増加している現在、それに合わせた情報提供形態の必要性が感じられました。

今回の研修での成果を今後の広報活動に生かし、市民に「親しみやすい」「分かりやすい」広報紙を作れるよう、より一層の努力を重ねていきます。

